



戦前から戦後の人々の暮らしを感じる体験型ミュージアム

北九州市平和のまちミュージアム

Kitakyushu city Museum of Peace

はじめに

みなさんは、今から約75年以上前、日本で戦争があったことを知っていますか？

今あなたがいるこの場所には、かつて兵器工場があり、^{げんし ばくだん}原子爆弾の投下目標でした。

わたしたちが暮らしている北九州市でも戦争によって大変悲しい思いをした方がたくさんいます。わたしたちが生まれるよりずっと昔のできごとですが、決して忘れてはいけません。

平和のまちミュージアムでの見学と、この本を通して、いっしょに戦争の^{ひ さん}悲惨さや、平和と命の大切さについて考えていきましょう。

ナビゲーターの紹介

今回の主人公は2222年の未来からやってきたTOMOAKI、小学6年生。

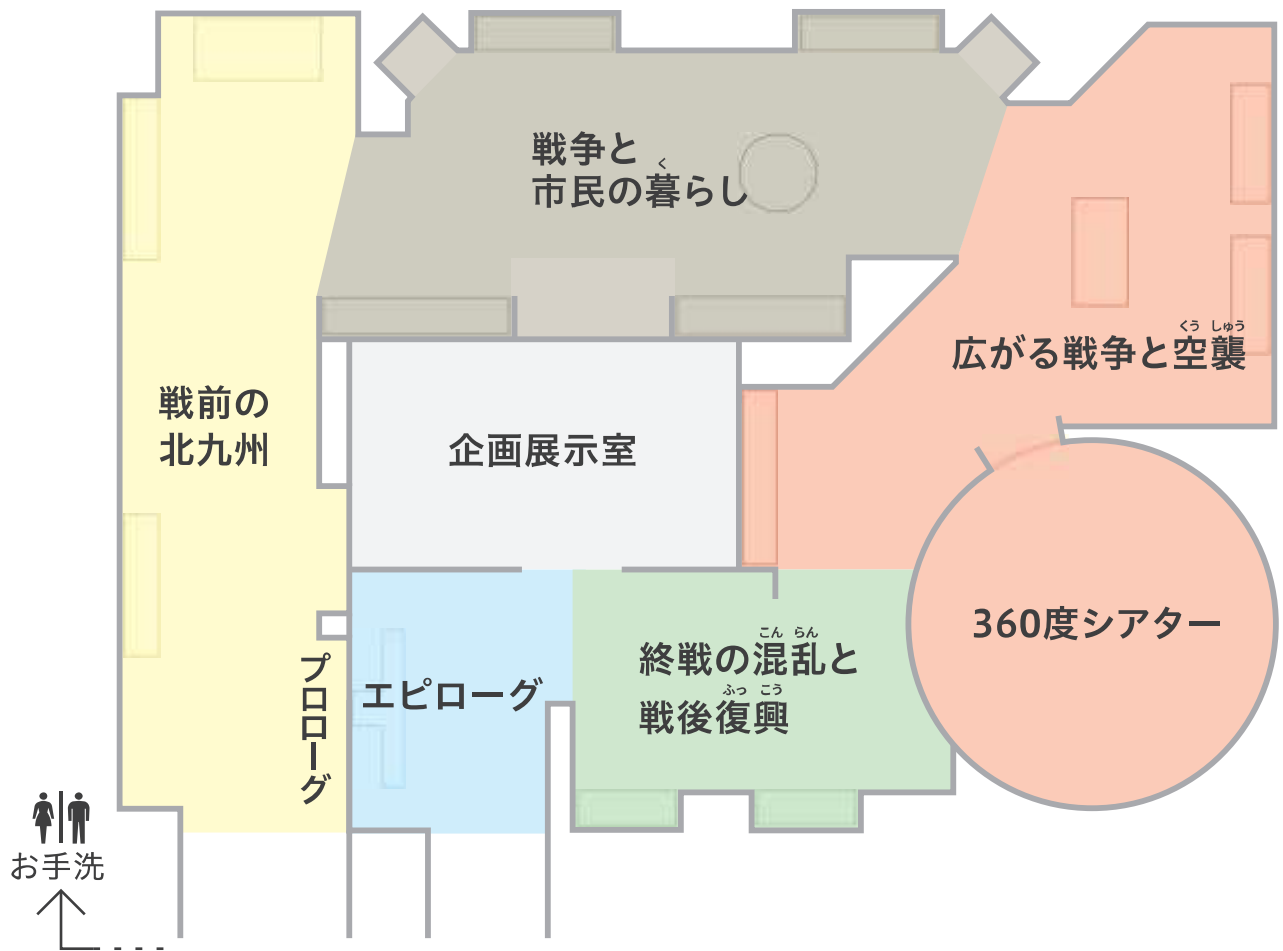
夏休みの自由研究の宿題をこなすため過去にタイムスリップ！戦前・戦中・戦後に生きた^{ともこ}知子さんに当時のことをいろいろと教えてもらう……。

^{ともあき}
TOMOAKI

^{ともこ}
知子さん



北九州市平和のまちミュージアムを見学しよう



プロローグ

- ・ミュージアムが建つこの場所について考えてみましょう。
- ・原子爆弾げんしばくだんと小倉のかかわりを学びましょう。

戦前の北九州

- ・5市の特色と、戦前の北九州の暮らしを見てみましょう。
- ・小倉陸軍造兵廠ぞうへいじょうについて学びましょう。

戦争と市民の暮らし

- ・戦時中の市民の暮らしについて学びましょう。
- ・当時を知る人の体験談たいけんたんに触れましょう。

広がる戦争と空襲

- ・八幡大空襲だいくうしゅうをはじめとした北九州地域ちいきの空襲くうしゅうについて学びましょう。

360度シアター 運命の昭和20年 8月8日・9日

- ・八幡大空襲と、原子爆弾げんしばくだんのの八幡大空襲と、原子爆弾を載せたB29が小倉の上空に来たあと、長崎に向かった出来事を追体験しましょう。

終戦の混乱と戦後復興

- ・復興ふっこうへと歩みだし、北九州市が誕生たんじょうするまでを学びましょう。

エピローグ

- ・「平和の樹き」の葉っぱに自分の思いを書きましょう。